

地方独立行政法人さんむ医療センター総合診療専門医研修プログラムによる募集

《さんむ医療センターの概要と目的》

プログラムを中心的に展開する地方独立行政法人さんむ医療センターは、千葉県 東部、太平洋に隣接する九十九里平野のほぼ中央に位置しています。当センターは 医療圏内で唯一のがん診療協力病院であり地域中核病院としての機能を担うべく一般病棟に加え緩和ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を持ち、訪問看護ステーションを併設することにより急性期から在宅までのシームレスな医療・ケアを提供しています。

《プログラムの概要》

当プログラムは入院から在宅医療までのシームレスな診療を年齢、性別を問わず、あらゆる疾患領域で実践できるように診断と治療、予防に関する知識と技術を習得するだけでなく、患者さんが居住するコミュニティの中でその人らしく生き続けられるよう、全人的視点に立った継続的なケアが提供できるように構成しました。さらに、亀田ファミリークリニック館山、安房地域医療センター、総合病院国保旭中央病院の研修協力を得て千葉県内の地域医療事情に即した魅力ある研修プログラムとなっています。

全体的な目標は、

- (1) 幅広い知識と最新のエビデンスに基づいた診断と治療ができるようになる。
- (2) 多職種と協働で医療にあたり協議することにより適切な時期に専門医にコンサルテーションできるようになる。
- (3) 患者さんのナラティブな背景に留意し生物心理社会モデルを用いて問題解決が図れるようになる。ことです。

《各ローテーション先で学べる内容や特色》

○さんむ医療センター：約2年間、プログラムの中心施設として総合診療研修Ⅱ、内科研修、小児科研修、その他の領域研修を担当致します。山武地

域の基幹病院として地域完結型医療を展開しており、特に緩和ケアにおいては、緩和ケア外来、緩和ケア病棟、在宅緩和ケアを一体的に提供しています。3名のプライマリ・ケア連合学会認定指導医はじめ各研修指導医のもと、外来、病棟、在宅診療ともに患者さんを研修医と一緒に診療し随時フィードバック可能な on the job training を行います。またチーム医療に基づいた多職種カンファレンスを行い、症例の振り返りと最新の知見に基づいた治療方針の検討を行います。

○亀田ファミリークリニック館山：圧倒的な臨床力を誇る施設で7か月の総合診療研修Ⅰを行うだけでなく、3年間の研修期間を通して連携ものとカンファレンスやポートフォリオ作成の指導を受けることができます。

○安房地域医療センター：北米型 ER を備え、月間 1500 人を超える救急受診数を誇る施設で救急科研修を受けることができます。

○総合病院国保旭中央病院：山武地域に隣接する海匝地域にある日本最大級の総合病院で多種多様な症例に接することが可能で、必須領域の救急科、小児科の研修を選択できます。

《研修プログラムによる医師の募集内容》

- | | | |
|---|------|-----------------------------|
| 1 | 募集人数 | 2名 |
| 2 | 研修期間 | 3年間 |
| 3 | 待遇 | 常勤職員として当院規定により処遇します。 |
| 4 | 募集期間 | 日本専門医機構専攻医研修プログラムスケジュールに準ずる |
| 5 | その他 | 詳細については、下記までお問い合わせください。 |

〒289-1326 千葉県山武市成東 167 番地

地方独立行政法人さんむ医療センター

総務課 人事係

TEL 0475(82)2521 (代表)

FAX 0475(82)3354

e-mail somuka@sanmu-mc.jp